

2 学年通信

〈第23号〉平成 28 年 3 月 4 日（金）

冠 着

千曲市立更埴西中学校 2 学年会

文責：中 村 勝

画 竜 点 睛

「画竜点睛（がりょうてんせい）」とは？

南北朝の時代、南朝の梁に張という名画家がいました。あるとき彼は、現在の南京である金陵の安楽寺の壁に竜を描くことを頼まれ、4 匹の白い竜を描きました。その竜は、今にも壁を突き破って天にも昇りそうな勢いがあり、見る人すべて息を飲みましたが、不思議なことに、瞳が描き入れられていませんでした。不思議に思った人々が彼に理由を尋ねると、彼は「もし瞳を入れたら、竜が天に飛んでいってしまうからだよ。」と言いました。しかし、人々は信じることができずに、瞳を描き入れるように彼に求めました。そこで4 匹のうち2 匹の竜に瞳を入れると、たちまち稲妻が走り、壁が壊れ、2 匹の竜は雲に乗って天に飛び去ってしまったのです。瞳を入れなかった2 匹の竜だけが今も安楽寺の壁に残っているそうです。



最後の肝心な所に手を加えて、物事を完成させること。

「画竜点睛」を欠く→打ち消し表現にすることで、最後の肝心なところを仕上げずに不完全な状態であるという意味で使うことが多い。

例：終わりのこの時期に、クラスにいじめがあるなんて、画竜点睛を欠くさみしい行為だ。

いよいよ今年度も残りわずかとなりました。2 学年して新しいクラスでスタートした一年が終わろうとしています。頑張ったこと、楽しかったこと、嬉しかったこと、つらかったこと、様々な経験を通して、心の中に一年間の絵を描いてきたと言ってもいいでしょう。そして、今まさに「画竜点睛」つまり、最後の肝心な仕上げを迎えているということです。画竜点睛を欠いてしまっただけは、せっかくのみなさんのかけがえのない絵が台無しです。

さて、最後の肝心な学校生活って何でしょう。

- ・掃除を一生懸命やって、次の後輩に気持ちよく使ってもらおう。
- ・提出物や部活動など、さぼらずしっかりやり切る。
- ・精一杯歌を歌って、卒業生を気持ちよく送り出す。きちんとした態度で卒業式に参列する。

などなど、瞳を入れる方法はそれぞれにあると思いますが、キーワードは「感謝」だと思っています。最後はやはり周囲の人や、校舎、勉強や部活など、自分を支えてくれたり、自分が心を寄せて向き合ったすべての「相手」への「感謝の心」を尽くして終わりたいものです。

さわやかで、気持ちのよい別れは、再び逢うよき出会いにつながり、さわやかで気持ちのよい終わりは、力強い始まりにつながるような気がします。

「画竜点睛」心を尽くして、天にもあがるような瞳を入れよう！

【3月7日～3月16日卒業式までの予定】あと1週間少しです。最後を充実させましょう！

| 日 | 曜 | 給 | 行事等 | 朝 | 授業予定 | | | | | 総・道・学 | 備考 | |
|----|---|---|-------------------|--------|------|----|----|----|----|-------|----------|----------|
| 7 | 月 | ○ | | 葉読み合わせ | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 道 | | PTA 総役員会 |
| 8 | 火 | ○ | | 葉読み合わせ | 31 | 32 | 33 | 34 | 学 | 16 | | |
| 9 | 水 | ○ | 公立後期選抜① | 葉読み合わせ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | × | | |
| 10 | 木 | ○ | 公立後期選抜① | 葉読み合わせ | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 総 | 送る会リハーサル | |
| 11 | 金 | ○ | | 葉読み合わせ | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | | |
| 12 | 土 | | | | | | | | | | | |
| 13 | 日 | | | | | | | | | | | |
| 14 | 月 | ○ | | 葉読み合わせ | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 学 | 合唱・応援練習等 | |
| 15 | 火 | × | 3年生を送る会 3学期終業式 | 歌練習 | 総 | 総 | 行 | 総 | 総 | × | | あんずホール |
| 16 | 水 | × | 卒業証書授与式 | | 行 | 行 | 行 | × | × | × | | あんずホール |

保護者の皆様へ(修学旅行に向けてのご連絡)

修学旅行も近づいて参りました。しおりもほぼ完成し、読み合わせも少しずつ進めております。保護者の皆様にも服装・持ち物についてあらかじめご確認いただきたくお知らせ致します。

(1) 服装

○長野県千曲市立更埴西中学校の一員として恥ずかしくない服装を第一と考える。

①服 装：男子：ワイシャツ（白）、学校指定の制服（襟章）

：女子：ワイシャツ（白）、学校指定の制服（校章）

②靴、靴下：履き慣れた運動靴（派手な色がある靴は避ける）

更埴西中学校のきまりにそった靴下

③旅行カバン：部活動等で使用しているバッグ あるいは、これに類似するバッグ（派手な色があるバッグは避ける。）

④その他 宿舎内および就寝時は、学校指定のジャージとする。

(2) 準備品

上に挙げた服装、学校指定の長ジャージ（上・下）、学校指定の短ジャージ（上・下）、ワイシャツ（2日分）、下着（2日分）、しおり、筆記用具、清水焼絵付け下絵、洗面用具（タオル、歯ブラシ等）、ハンカチ3日分、ティッシュペーパー、ビニール袋（ゴミ用、エチケット用、洗濯物用など）、折りたたみ傘、バスタオル・タオル、空財布、旅行カバン（宿泊荷物用）、サブバッグ（見学用）、お土産を入れるエコバッグ、常備薬（必要な人）、1日目朝食（家で食べない場合）

簡易救急用品（必要な人）、腕時計（統率係、部屋長）、電卓（統率係）、針と糸（食事・保健係）、レク用品（乗車・写真・レク係）

○制服、下着、ジャージ、靴など、個人の持ち物には必ず記名をする（長野県千曲市立更埴西中学校3年□組 氏名△△△△）。

○旅行カバンには、学級ごとの色札を付ける。そこに記名する。

※ 昨日、修学旅行参加確認書を配布致しました。期限までに保険証のコピーを添えてご提出ください。